

トルクメニスタン概要

(一社)ROTOBO
2026年1月現在

1. 基本情報

- (1) 地勢： 旧ソ連中央アジアの南西部、北はカザフスタン、ウズベキスタン、南をイラン、アフガニスタンと国境を接し、西はカスピ海を臨む。国土の80%をカラクム砂漠に覆われている。石油、天然ガス等の資源に恵まれている。
- (2) 面積： 48万8,000km² (日本の1.3倍)
- (3) 人口： 760万人 (2025年／国連人口基金)
- (4) 首都： アシガバード市
- (5) 主要都市： アシガバード (100万人) (2008年8月／大統領府)、トルクメナバード (25万人)、ダショグス (21万人)、マルイ (15万人) 等 (2004年／CIS統計委員会)。
- (5) 民族： トルクメン系 (85%)、ウズベク系 (5%)、ロシア系 (4%) など (2003年推計値／CIA World Fact Book)。
- (6) 言語： 公用語はトルクメン語 (テュルク諸語に属し、トルコ語やアゼルバイジャン語に近い)。ロシア語も広範に使用される。
- (7) 宗教： 主にイスラム教スンニ派。



2. 政治情勢

- (1) 独立
1991年10月 ソ連邦解体とともに独立。
(それまではソ連邦を構成するトルクメン・ソヴィエト社会主義共和国)
- (2) 大統領
S. ベルディムハメドフ (BERDYMUKHAMMEDOV, Serdar Gurbangulyyevich)。1981年生まれ。2011年ロシア連邦外務省付属外交アカデミー国際関係学部卒業、2014年トルクメニスタン科学アカデミー修了 (工学博士号取得)。2019年6月～2020年2月アハル州知事。2020年2月～2021年2月トルクメニスタン工業・建築大臣。2021年2月～副首相 (デジタル・イノベーション発展担当) 兼最高監督院議長、2021年7月～2022年3月副首相 (経済・財務・石油ガス担当)。2022年3月トルクメニスタン大統領選挙により大統領に就任。

3. 経済状況

- (1) 経済水準
 - (イ) GDP : 686.8億ドル (2024年IMF推計値)。
 - (ロ) 国民1人当たりGDP : 1万408ドル (2024年IMF推計値)。

(2) 主要産業・輸出品

(イ) 主要産業：石油・天然ガス採掘、綿花栽培、牧畜

(ロ) 主要輸出品：天然ガス、石油、石油製品

(3) 経済指標

表1 トルクメニスタンの主要経済指標

(前年同期比実質増減率、%)

	2019	2020	2021	2022	2023	2024
国内総生産(GDP)(前年比増減率、%)	6.3	5.9	6.2	6.2	6.3	6.3
固定資本投資(前年比増減率、%)
商品小売販売高(前年比増減率、%)	19.1	18.1	16.6
輸出(100万ドル)	11,104	7,690
輸入(100万ドル)	5,832	5,926

(出所) IMF、CIS統計委員会

4. 貿易・投資

(1) 貿易

(イ) 貿易額

輸出(2023年)：131億1,000万ドル(トルクメニスタン国家統計委員会)。

輸入(2023年)：75億6,300万ドル(トルクメニスタン国家統計委員会)。

(ロ) 主要貿易国

輸出：中国、イタリア、ロシア、ウズベキスタン、アフガニスタン(トルクメニスタン国家統計委員会)

輸入：トルコ、中国、ロシア、ドイツ、カザフスタン(トルクメニスタン国家統計委員会)

(2) 日本との関係

(イ) 2023年度までの日本の累計援助額は有償、無償、技術協力あわせ約69.7億円。

(ロ) 日本との貿易

日本の輸出(2024年)：55億9,000万円(自動車、鋼管、原動機等)

日本の輸入(2024年)：3,069万円(原材料、無機化合物、美術品・収集品及び骨董等)。

(ハ) 在留邦人数(2024年10月現在)：16人。

※数値の出所は特に断りのない限り、IMF、日本外務省、日本財務省。